

導入ガイド

CG-WLR300GNH/CG-WLR300GNH-U/CG-WLR300GNH-P

お願い

- 本商品を使用する前に、付属の「お使いの手引き」の次の内容をお読みいただき、正しくお使いください。「安全にお使いいただくためにお読みください」(P.4~6)「無線製品をご利用の際のご注意」(P.7~9)
- お使いのプロバイダの契約書類や、モデム※などの取扱説明書などに従って、本商品を使わずにインターネットに接続できることを確認してください。また、すでにインターネットに接続している場合でも、プロバイダの契約書類やモデムなどの取扱説明書をお手元にご用意ください。
- ※ADSLモデム、回線終端装置、VDSL装置、メディアコンバータなど、プロバイダやインターネット接続事業者によって使用する装置および呼称が異なりますが、本書では「モデム」と呼びます。
- 「フレッツ接続ツール」など、インターネットサービスプロバイダ提供の接続用ソフトウェアは使用しません。CD-ROMなどで提供されたソフトウェアをインストールしないでください。
- Windows XPの「広帯域接続」、Windows Vistaの「ブロードバンド接続 (PPPoE接続)」を設定する必要はありません。本書ではWindows VistaおよびInternet Explorer 7の画面を例に説明しています。お使いのOSや機器によって画面が異なる場合がありますご了承ください。

セットアップの流れ お買い上げの商品によって、接続のステップが異なります



STEP 1 接続

本商品をモデムに接続する

注意 お使いのモデムによっては、前回接続していた情報を記憶している場合があります。あらかじめモデムのACアダプタを30分以上抜いておいてください。

1 モデムのLANポートと、本商品のWANポート(青)を、LANケーブルで接続します。

2 本商品のルータ機能スイッチがONになっていることを確認し、電源を入れます。

3 これで、STEP1は完了です。お買い上げの商品によって進むSTEPが異なります。

- CG-WLR300GNH-P / CG-WLR300GNH-Uの場合 ▶STEP2「インストール」(P.1)へ
- CG-WLR300GNHの場合 ▶STEP3「無線LAN接続」(P.2)へ

STEP 2 インストール

ドライバ、ユーティリティをインストールする (CG-WLR300GNH-U/CG-WLR300GNH-Pのみ)

注意 現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。セキュリティソフトが動作していると、インストールできないことがあります。一時的にセキュリティソフトの動作を停止させてください。無線LANを内蔵しているパソコンで本商品を使用する場合は、内蔵無線LANの動作を停止してください。ほかの無線LANアダプタのドライバ、ユーティリティがインストールされている場合は、あらかじめ無線LANアダプタの説明書に従って、アンインストールしてください。

1 ユーティリティディスク (CD-ROM) をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

2 Windows Vistaのみ 「setup.exeの実行」をクリックします。

3 Windows Vistaのみ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。「許可」をクリックします。

4 「かんたんスタート」をクリックします。

5 「インストール開始」をクリックします。

6 [次へ] (1) をクリックします。

7 内容を確認して「同意します」(1) を選択し、[次へ] (2) をクリックします。

8 次の画面が表示されたら、無線LANアダプタをパソコンに取り付けます。

9 10の画面が表示されるまでお待ちください。

10 [完了] (1) をクリックします。

これで、ドライバのインストールは完了です。引き続き、11に進みます。

11 [次へ] (1) をクリックします。

12 内容を確認して「同意する」(1) を選択し、[次へ] (2) をクリックします。

13 [次へ] (1) をクリックします。

14 [OK] (1) をクリックします。

15 これで、ユーティリティのインストールが完了しました。ユーティリティが起動します。画面をそのままにします。

STEP3「無線LAN接続」の「コレガ製WPS対応無線LANアダプタを接続」(P.2)へ

STEP3 無線LAN接続

本商品と無線LANで接続する

お使いの無線LANアダプタ (接続方法) に合わせて接続します。

- コレガ製WPS対応無線LANアダプタを接続 ▶▶ P.2
- Windows Vistaを内蔵無線LANで接続※ ▶▶ P.2
- Windows XPを内蔵無線LANで接続※ ▶▶ P.2
- Macintoshを内蔵無線LAN (AirMac) で接続 ▶▶ P.3
- その他のネットワーク機器を手動で接続 ▶▶ P.3

1 [Wi-Fi Protected Setupで自動接続] (1) をクリックします。

2 [プッシュボタンによる接続] (1) をクリックします。

3 次の画面が表示されます。画面をそのままにして4に進みます。

4 WPS ボタンを約2秒押し続けて離します。WPS LEDが緑色に点滅します。

5 パソコンの画面に戻り、[Wi-Fi PROTECTED SETUP] (1) をクリックします。

6 検索が始まり、次の画面が表示されます。

7 設定が完了すると次の画面が表示されず、「閉じる」(1) をクリックします。

8 ユーティリティ画面で接続されていることを確認します。画面右上のX(1)をクリックして、画面を閉じます。

9 Windows Vistaのみ 「家庭」(1) を選択します。

10 Windows Vistaのみ 「ユーザーアカウント制御」画面で、「続行」をクリックします。

11 Windows Vistaのみ 「閉じる」(1) をクリックします。

12 画面右上のX(1)をクリックして、画面を閉じます。

13 ▶STEP4「インターネット接続」(P.3 (裏面))へ

Windows Vistaを内蔵無線LANで接続

1 [スタート] (1) - 「接続先」(2) の順にクリックします。

2 SSIDを選択し(1)、[接続] (2) をクリックします。

3 初期PINコード(ネットワークキー) (1)を入力し、[接続] (2) をクリックします。

4 「閉じる」(1) をクリックします。

5 「家庭」(1) を選択します。

6 「ユーザーアカウント制御」画面で、「続行」をクリックします。

7 「閉じる」(1) をクリックします。

STEP4「インターネット接続」(P.3 (裏面))へ

Windows XPを内蔵無線LANで接続

1 [スタート] (1) - 「コントロールパネル」(2) の順にクリックします。

2 「ネットワークとインターネット接続」(1) をクリックします。

3 「ネットワーク接続」(1) をクリックします。

4 「ワイヤレスネットワーク接続」(1) を右クリックして、「プロパティ」(2) をクリックします。

5 ワイヤレスネットワークタブをクリックし、「優先ネットワーク」(1)の必要でない項目を削除(2)して、[OK] (3) をクリックします。

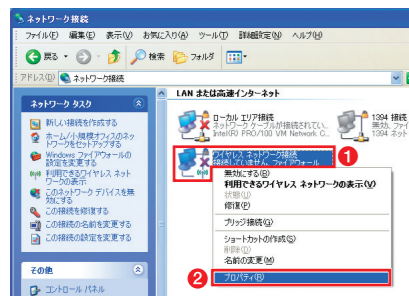
6 「ユーザーアカウント制御」画面で、「続行」をクリックします。

7 「閉じる」(1) をクリックします。

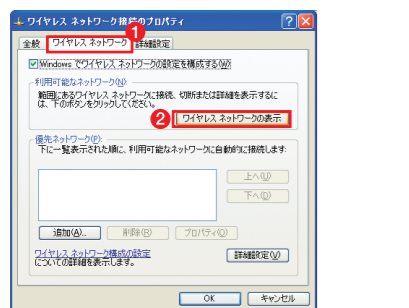
STEP4「インターネット接続」(P.3 (裏面))へ

続きは裏面です

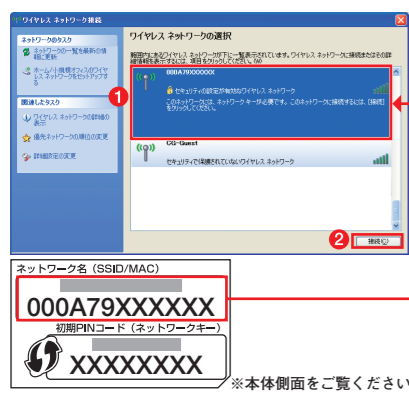
6 「ワイヤレスネットワーク接続」(1) を右クリックして、「プロパティ」(2) をクリックします。



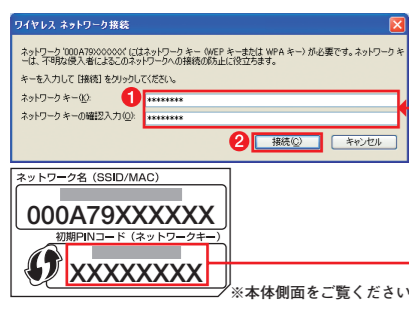
7 ワイヤレスネットワークタブ(1)をクリックし、「ワイヤレスネットワークの表示」(2)をクリックします。



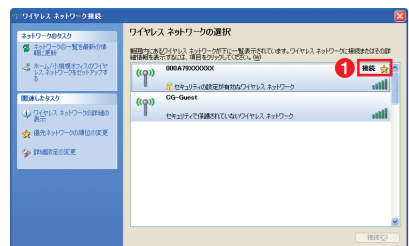
8 SSID(1)を選択して、「接続」(2)をクリックします。



9 初期 PIN コード(ネットワークキー)(1)を入力して、「接続」(2)をクリックします。



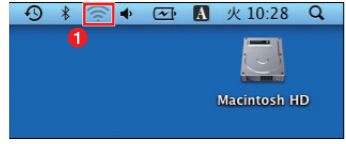
10 接続が完了すると「接続」(1)と表示されます。



STEP4 「インターネット接続」(P.3)へ

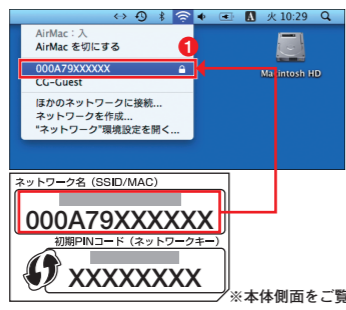
Macintosh 内蔵無線LAN (AirMac)で接続

1 画面右上の無線LANアイコン(1)をクリックします。

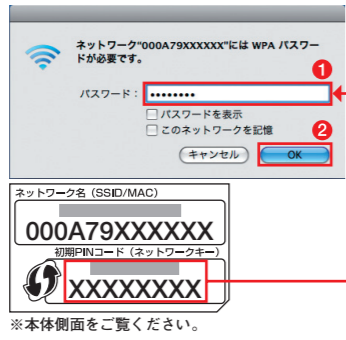


メモ 画面は、Mac OS X 10.5 の例です。お使いの環境によって多少画面が異なりますが、手順は同じです。

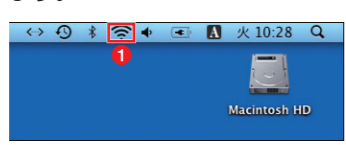
2 SSID(1)を選択します。



3 初期PINコード(ネットワークキー)(1)を入力し、[OK](2)をクリックします。



4 接続が完了すると無線LANアイコン(1)になります。

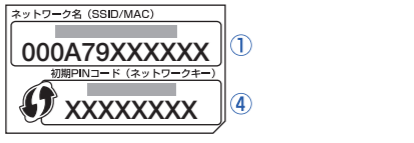


STEP4 「インターネット接続」(P.3)へ

その他のネットワーク機器を手動で接続

コレガ製 WPS 非対応無線 LAN アダプタや他社製無線 LAN アダプタまたは「無線 LAN 搭載パソコン」で、メーカー独自の無線接続ソフトを使用して接続する場合には、お使いの無線 LAN ユティリティで次のように設定してください。

設定する項目名	本商品の初期値
① ネットワーク名 (SSID, ESSID)	000A79XXXXXX
② 認証方式	WPA2/WPA-PSK (パーソナル)
③ 暗号方式	自動 (AES/TKIP)
④ 共有キー (ネットワークキー)	XXXXXXXXXX



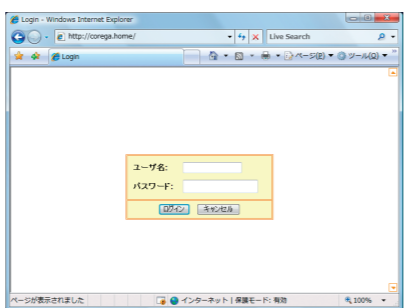
メモ
・本体側面をご覧ください。
・無線 LAN 接続手順については、各機器の説明書をご覧ください。各メーカー (無線 LAN 搭載パソコンの場合は、パソコンメーカー) へお問い合わせください。

STEP4 「インターネット接続」(P.3)へ

STEP4 インターネット接続

本商品を設定し、インターネットに接続する

1 Internet Explorer または Safari を起動します。本商品のログイン画面が表示されます。



メモ ログイン画面が表示されない場合は、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力して、Enter キーまたは return キーを押します。

2 ユーザ名に「root」(1)と入力して、[ログイン] (2)をクリックします。

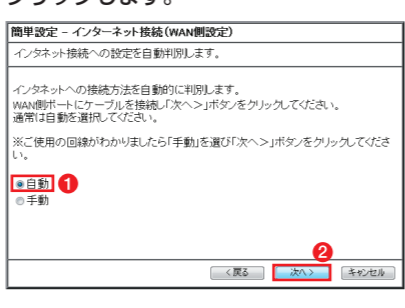


3 簡単設定が表示されます。[次へ] (1)をクリックします。

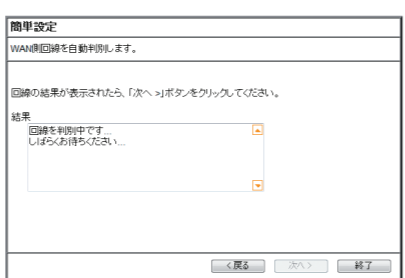


メモ 簡単設定が表示されないときは、画面左側メニューの「簡単設定」をクリックします。

4 「自動」(1)を選択して、「次へ」(2)をクリックします。



5 回線を判別しています。3の画面が表示されるまでお待ちください。



6 「インターネット接続状態」が「正常」(1)と表示されていることを確認して、「ログアウト」(2)をクリックします。



これで設定は完了です。STEP4 「インターネット接続」(P.4)へ

6 回線判別の結果が表示されます。

DHCP 接続の場合

回線を判別中です...しばらくお待ちください... DHCP 接続です。

PPPoE 接続の場合

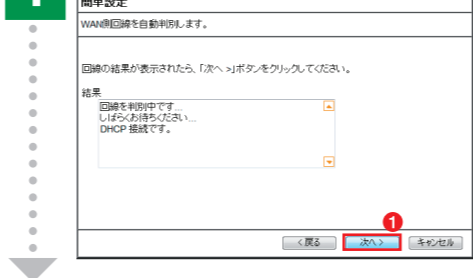
回線を判別中です...しばらくお待ちください... PPPoE 接続です。

ルータ機能を搭載した機器が存在する場合

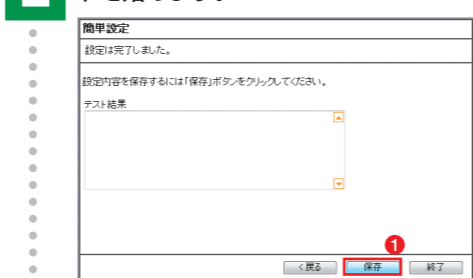
回線を判別中です...しばらくお待ちください... お使いの環境に本商品の他にルータ機能を搭載した機器が存在している可能性があります。問題を解決する場合は「次へ」をクリックしてください。

DHCP接続

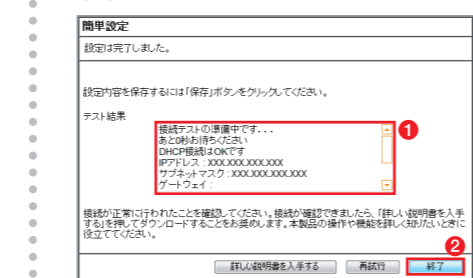
1 [次へ] (1) をクリックします。



2 [保存] (1) をクリックして、接続テストを始めます。

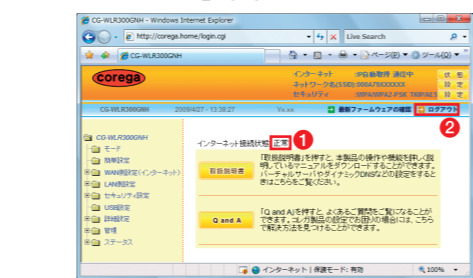


3 接続テストが終了すると次の画面が表示されます。[DHCP接続はOKです] (1)と表示されたことを確認して、「終了」(2)をクリックします。



メモ IP アドレスなどは、お使いの環境によって異なります。

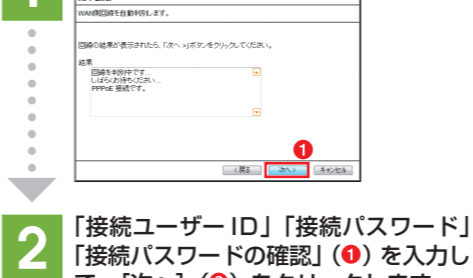
4 「インターネット接続状態」が「正常」(1)と表示されていることを確認して、「ログアウト」(2)をクリックします。



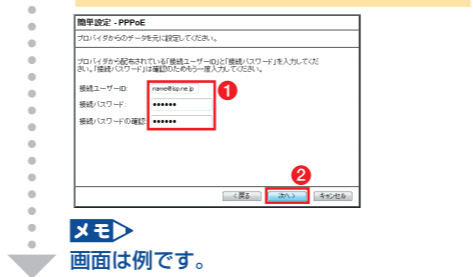
これで設定は完了です。STEP4 「インターネット接続」(P.4)へ

PPPoE接続

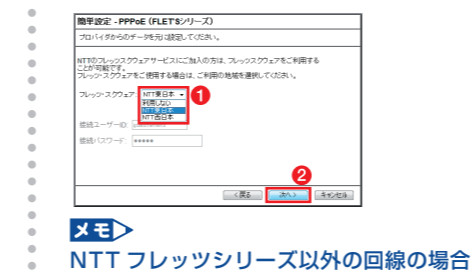
1 [次へ] (1) をクリックします。



2 「接続ユーザーID」「接続パスワード」「接続パスワードの確認」(1)を入力して、「次へ」(2)をクリックします。

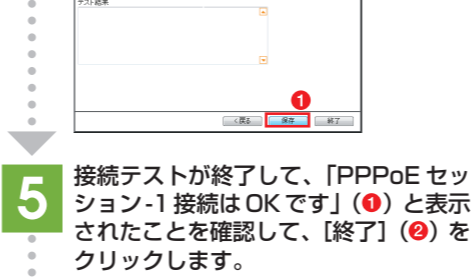


3 「フレッツ・スクウェア」を利用する場合は「NTT 東日本」または「NTT 西日本」(1)を選択して、「次へ」(2)をクリックします。

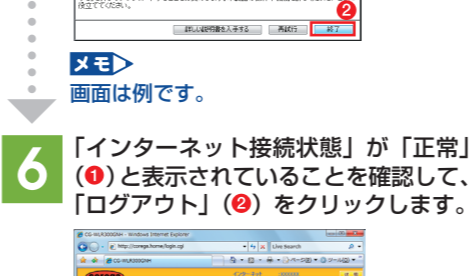


メモ NTT フレッツシリーズ以外の回線の場合は、「利用しない」を選択してください。

4 [保存] (1) をクリックして、接続テストを始めます。



5 接続テストが終了して、「PPPoEセッション-1接続はOKです」(1)と表示されたことを確認して、「終了」(2)をクリックします。



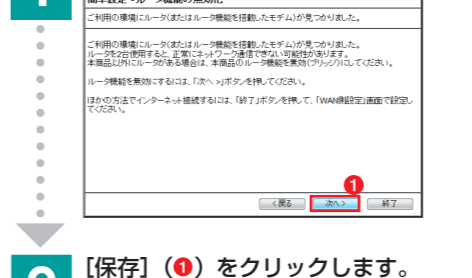
メモ 画面は例です。

6 「インターネット接続状態」が「正常」(1)と表示されていることを確認して、「ログアウト」(2)をクリックします。

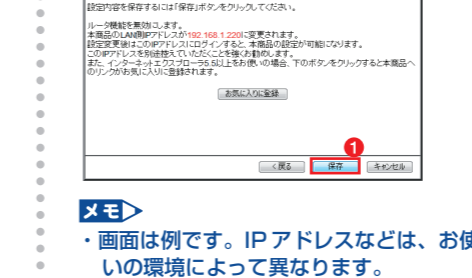
これで設定は完了です。STEP4 「インターネット接続」(P.4)へ

ルータ機能を無効に設定

1 [次へ] (1) をクリックします。



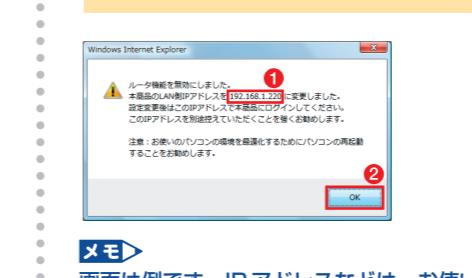
2 [保存] (1) をクリックします。



メモ 画面は例です。IP アドレスなどは、お使いの環境によって異なります。

・Windows では、「お気に入りに登録」をクリックすると、Internet Explorer のお気に入りに登録できます。

3 変更後の IP アドレス (1) をメモに控え、「OK」(2) をクリックします。

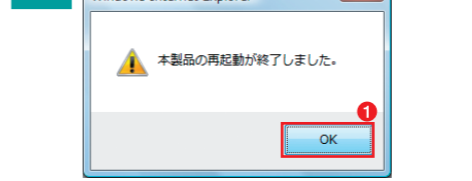


メモ 画面は例です。IP アドレスなどは、お使いの環境によって異なります。

4 再起動が完了するまでしばらく待ちます。



5 [OK] (1) をクリックします。



これで設定は終了です。STEP4 「インターネット接続」(P.4)へ

インターネットに接続

1 Web ブラウザを起動して、アドレス欄に「http://corega.jp」を入力して、Enter キーまたは return キーを押します。



2 コレガホームページが表示されます。



※画面は、2009年4月現在のものです。

これで、インターネットに接続できることが確認できました。



2台目以降のネットワーク機器を接続する

本商品に2台目以降のネットワーク機器を接続する場合は、次をご覧ください。

STEP3 「無線LAN接続」(P.2)へ

STEP3 の設定のあとに再度 STEP4 の設定をする必要はありません。詳しくは「お使いの手引き」(付属) もあわせてご覧ください。

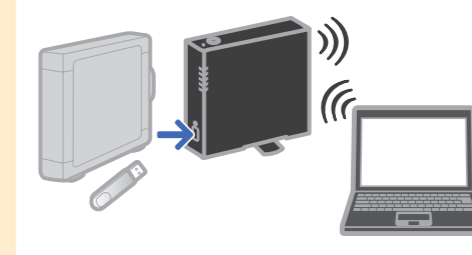
ニンテンドーDS/Wiiの場合

STEP3 「ニンテンドーDS・Wiiを接続する」(付属)へ

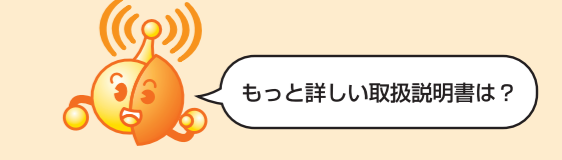


USBストレージをネットワークで共有する

本商品前面のUSBポートに外付けのUSBハードディスクやUSBメモリを接続して、ネットワークでデータを共有できます。設定方法は、「お使いの手引き」(付属)をご覧ください。

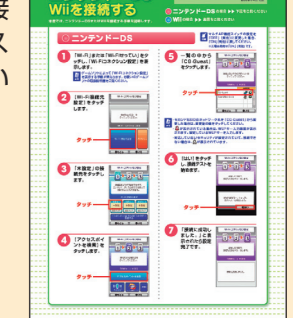


そのほかに...
本商品には次の説明書を用意しています。お使いの環境に合わせてそれぞれの取扱説明書をご覧ください。



「ニンテンドーDS・Wiiを接続する」(付属)

ニンテンドーDSやWiiを無線LANで接続する方法をイラスト入りで説明しています。



「お使いの手引き」(付属)

2台目以降のネットワーク機器の接続手順、USBストレージの共有方法、本商品のおもな機能の設定方法、トラブルの対処方法などを説明しています。

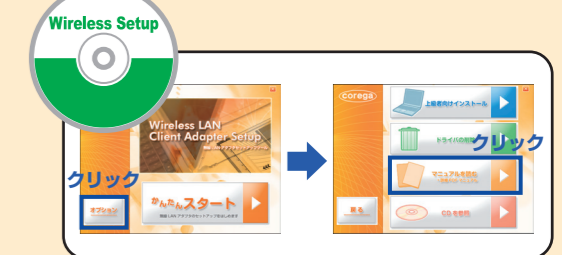


「詳細設定ガイド」(PDFマニュアル)

本商品のWeb設定画面の詳細説明や詳しい設定方法などを説明しています。「詳細設定ガイド」はコレガホームページ (http://corega.jp) からダウンロードできます。

「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」(PDFマニュアル)

(CG-WLR300GNH-U/CG-WLR300GNH-Pのみ) 付属の無線LANアダプタでの無線LAN接続のしかた、ユーティリティの使い方を説明しています。「クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」はユーティリティディスク(CD-ROM)からご覧になれます。



おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などは準拠していません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright©2009 株式会社コレガ
coregaは、株式会社コレガの登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
AirMac、Macintosh、Mac OS、Safariは、Apple Inc.の登録商標または商標です。
Wii、ニンテンドーDS・ディエス/DSIは任天堂株式会社の登録商標または商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。
2009年4月 初版